

「全国ガンバレの日」 懸垂幕で呼びかけ

橋本市役所

ベルリン五輪(1936年)で金メダルを獲得したと記憶される(年)の泳ぎ女子三日月平泳ぎ、橋本ロータリークラブで橋本市出身の兵藤旧は、「全国ガンバレの日」(8月11日)を呼びかける。前畑(秀子)さん(8月11日)を呼びかける。前畑(秀子)さん(8月11日)を呼びかける。



橋本市役所の「全国ガンバレの日」の懸垂幕(市)

懸垂幕を、同市役所玄関に掲げた。前畑さんの懸垂幕は、ラジオの美談放送でNHKの河書かたてている。同クラブの農村造草長(83)は「この日を知りたてでも知らない人が多いので、ぜひ、覚えてほしい」と話していた。

全国ガンバレの日

橋本市に懸垂幕

ベルリン五輪(昭和11年)で日本人女性初の金メダルを獲得した前畑秀子さんの力強い呼びかけで、全国ガンバレの日(8月11日)の懸垂幕(縦9尺、横90寸)が橋本市役所正玄関前に掲げられた。前畑さんは同市出身で、同五輪では200位で泳ぎで金メダリストとなり、同市の名誉市民。8月11日の決勝のスタートは、前畑さんが「前畑ガンバ」激励になった。当時、ラジオ中継で「アレ」と通呼、国民の大きな



橋本市役所の「全国ガンバレの日」の懸垂幕(市)

開催される。五輪イヤーでもあつたことから、橋本ロータリークラブの農村造草長(83)は「この日を知りたてでも知らない人が多いので、ぜひ、覚えてほしい」と話していた。8月11日まで掲げる。